

# 「マウス生体内ATP動態の可視化と操作」

Visualization and Manipulation of ATP Dynamics in Mice

講師: 山本 正道 先生

国立循環器病研究センター研究所 特任部長

Masamichi Yamamoto, Ph.D

2022年

日時

7月22日 金 17:00-18:00

生体調節研究所1階会議室およびZOOM開催

生体はアデノシン三リン酸をエネルギーの一つとして様々な生命活動に利用している。例えば、シグナル、遺伝子発現、タンパクの状態、イオン濃度などを制御することで恒常性を維持している。私達は群馬大学時代に生体内でATP動態を可視化できるマウスを開発した。このマウスを用いて様々な疾患の下、心臓・脳・骨格筋を中心に解析を行っている。また、最近では、このATP量を操作する方法を開発している。

本セミナーではATP動態を計測することにより分かること、操作することによりできることを紹介したい。



#### ご略歴

大阪大学 生命機能研究科 助教  
武田薬品工業 創薬研究所 研究員  
群馬大学 先端科学研究者指導者  
育成ユニット 助教  
さがけ研究員(恒常性)  
京都大学 医学研究科 特任講師・  
特定准教授を経て2020年より現職

担当: 生体調節研究所 生体情報ゲノムリソースセンター 堀居拓郎・畑田出穂 (8057)

Host: Biosignal Genome Resource Center, IMCR, T. Horii & I. Hatada (8057)

e-mail: horii@gunma-u.ac.jp

申込方法: 7月22日(金) 正午までに所属・氏名・セミナー開催日を下記のウェブサイトより入力して、お申し込みください。ZOOM URLをお知らせいたします。

Registration: Access the following website, and input your information (name, affiliation, and e-mail address). The URL for Zoom meeting will be informed.

[https://docs.google.com/forms/d/1SSVDxKQ\\_Glb1CxLHsMnGB0RMHdgXwZWDW4TCdwoY\\_1k/edit?edit\\_requeste d=true](https://docs.google.com/forms/d/1SSVDxKQ_Glb1CxLHsMnGB0RMHdgXwZWDW4TCdwoY_1k/edit?edit_requeste d=true)